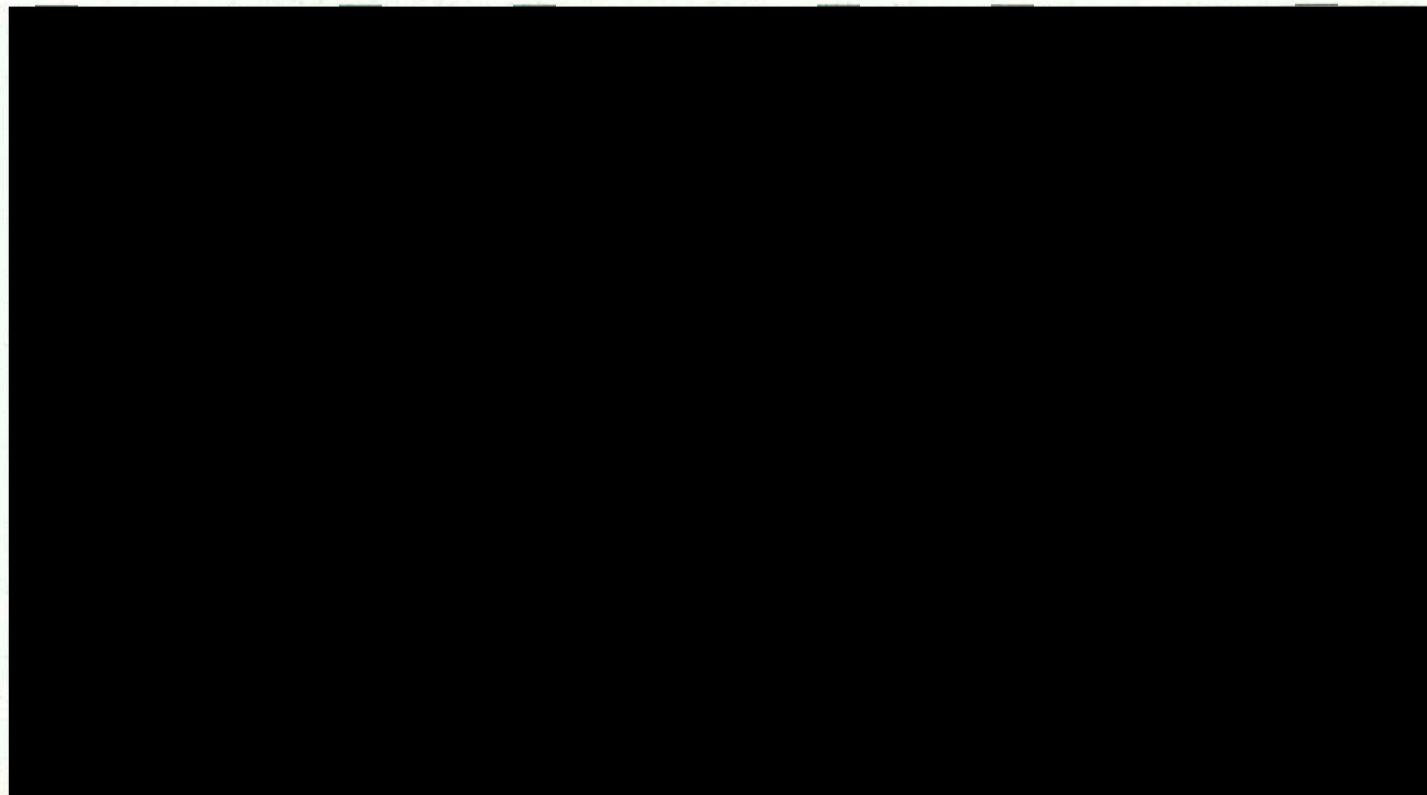


□ 次の文章を読んで、後の間に答えて下さい。



(1) 本文中(一)、(二)、(三)にあてはまる言葉を次のア～エの中からそれそれ選び、記号で答えなさい。

ア そこで イ しかし ウ だから エ つまり

I	エ	リ	イ	三	ア
---	---	---	---	---	---

(2) 線① [REDACTED] とは具体的にどのような実験か。文章中から連続した二文を探し、はじめと終わりの五字を書きなさい。  
(句読点や記号も一字に含む)

一	ペ	リ	ン	シ	ま	し	た	。
---	---	---	---	---	---	---	---	---

(3) 線② [REDACTED] とあるが、具体的にどのような行動をとったのか。本文中の言葉を使って説明しなさい。

例 砂糖水なしでもほとんどのミツバチが面倒された時刻に机の上にくらという行動。

(4) この文章の内容について説明した次の文の中からあてはまるものを一つ選び、ア～エの記号で答えなさい。

ア ミツバチは、太陽の位置や明るさ、温度や湿度の変化を手がかりに、時刻を覚えている。  
ウ 私たちが「感知することができない」ものは、空気が電気を伝える性質や、宇宙線や、砂糖水のにおいてある。  
エ ミツバチのからだの中に、およそ一日で一回りする時計が存在することがわかつた。  
ミツバチが、パンのジャムやソバの蜜に反応したことから、からだの中に時計が存在することがわかつた。

ウ
---

(5) 線③ [REDACTED] とあるが、[REDACTED] という言葉があることによって、読み手にとってどのような効果を感じられるか。最後が「効果」で終わるように答えて下さい。

例 ミツバチのからだの中に時計が存在するという結果について、筆者が自信を持つていることがわかる効果。  
ミツバチのからだの中に時計が存在するところが、三つの実験結果から、間違なく証明されたと感じられる効果。

□ 次の間に答えて下さい。

(1) 線部のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。

- ① これまでのコウセキをたたえる。
- ② 良いジヨウタイを保つ。
- ③ 学問をオサめる。
- ④ 周囲の環境にテキオウする。
- ⑤ ポワフウ注意報が出る。

①	功績
②	状態
③	修める
④	適応
⑤	暴風

- ⑥ 安易な考え方。
- ⑦ 用件を承る。
- ⑧ 水深を測る。
- ⑨ 花柄の布地。
- ⑩ 精進料理を食べる。

⑥	あんい
⑦	うけたまわる
⑧	はかる
⑨	ぬのじ
⑩	しようじん

(2) 次の文の慣用句が完成するように、( ) にあてはまる語句を書きなさい。ひらがなで書いてもよい。

- ① 「せつたい聞<sup>き</sup>えないで。」と（①）をさされた。  
② 昨日けんかをしたことは、（②）に漏<sup>も</sup>そう。  
③ 答えたくない<sup>#</sup>ことを聞かれたので、（③）をにじしておいた  
④ 自分にはもうできないと（④）を投げた。

①	水
②	水
③	(共) 水
④	水

③ 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えてなさい。

(1) 本文中 (①)、(②)、(③) においてはある言葉の組み合わせとして正しいものを次のアミ工の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- |      |     |      |
|------|-----|------|
| エウイア | ①①① | 新ネット |
| 新ネット | ②②② | 新ネット |
| 新ネット | ③③③ | 新ネット |

17

(2) 次のアミエの中で、新聞のメリットが発揮<sup>はつき</sup>できるときを一つ選び、記号で答えなさい。

ア できるだけ費用をかけずに、情報を調べたいとき

五

外山せずに、過去の記事をできるだけ多く調べたいとき  
なるべく時間をかけずに、特定の情報を探し出したいとき  
は必ず未だ未だ情報を見つける目を通して、少しうまく確認していき

(3) ————— 駕について、あなたの考える「断簡の技」を、次の条件にしたがつて書きなさい。

- 条件

  - ・本文で書かれていない新しい新聞の良さを説明すること。
  - ・七十字から百字以内で説明すること。
  - ・二文以内で書くこと。

- ④ 附属さんは、社会科の授業で日本を支える産業について調べ学習を行い、レポートにまとめました。下の文章を読んで、あととの間に答えなさい。

### 「日本を支える産業」

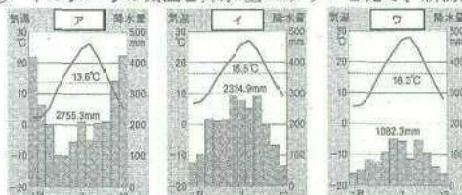
©2021/2/1 附属太郎

かつて[A]日本は、新潟県の米づくりに見られるように、農業によって成り立っていましたが、[B]工業化が進むにつれて、さまざまな機械製品の輸出によって経済発展を進めてきました。なかでも日本車は、性能が良い、乗りごこちが良いなどの理由で世界の人々にも人気があり、[C]たくさんの自動車が輸出されました。

また、最近ではより良い自動車をつくるために、[D]インターネットを利用したカーナビゲーションシステムや燃料電池など新しい技術が次々と生まれています。技術が発展し、情報化する社会のなかで、自動車がどのように変化していくのか、多くの人が注目しています。

- (1) 下線部[A]の日本の農業について、①・②に答えなさい。

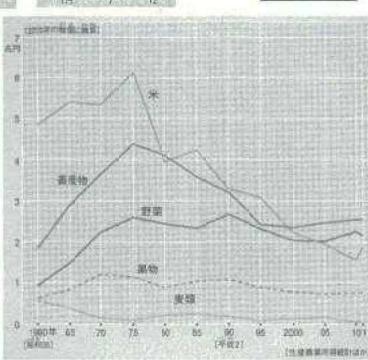
- ① 下のア～ウの気温と降水量のグラフを見て、新潟県のものを選びなさい。



ア

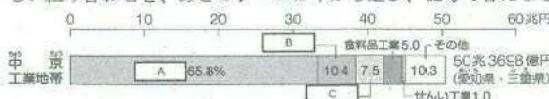
- ② 右のグラフは日本の主な農作物の生産額の変化に関するものです。グラフについて正しく読み取っているものを、次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 畜産物の生産額が最も高かったのは1980年である。  
イ 野菜の生産額は米の生産額を上回ったことがない。  
ウ 2010年の米の生産額については、1975年の生産額の三分の一以下である。  
エ 1995年に生産額が3兆円を超えていないのは果物と麦類のみである。



ウ

- (2) 下線部[B]に関連した下のグラフを見て、中京工業地帯の輸出品の上位3つの正しい組み合わせを、あととのア～エの中から選び、記号で答えなさい。



- ア A—金属工業 B—化学工業 C—機械工業  
イ A—化学工業 B—金属工業 C—機械工業  
ウ A—機械工業 B—化学工業 C—金属工業  
エ A—機械工業 B—金属工業 C—化学工業

エ

- (3) 下線部[C]に関連した右の地図を見て、自動車にはどのような輸送方法があるか、箇条書きで全て答えなさい。

- ・船  
・トラック（高速道路・道路）



- (4) 下線部[D]について、①・②に答えなさい。

- ① インターネットや新聞など、情報を伝える方法や手段のことを何というか、カタカナ四文字で答えなさい。

メ デ ィ ア

- ② インターネットは便利ですが、さまざまな問題を引き起こすこともあります。下のイラストはどのような危険性を示しているか説明なさい。



個人情報がインターネット上に流出してしまう可能性がある。

- ⑤ 附属さんは、ニュース番組を見ていて、世界のできごとが日本の社会に大きな影響を与えていくことに気がつきました。それをもとに、社会科の山口先生と話をしています。

附属さん「ニュースを見ていると、日本国内のことだけでなく、外国のできごともよく取り上げられていることに気がつきました。日本が外国と関係をもつようになったのはいつごろのことなのでしょうか。」

山口先生「日本はまわりが海で囲まれており、外国と離れているように見えますが、昔から多くの交流がありました。小学校で勉強したことを思い出してみましょう。」

附属さん「そういえば、[E]聖武天皇が命令した大仏づくりでは、仏像や大仏殿をつくる技術をもつ[F]大陸から来た人々の子孫が活躍したことを前に勉強しました。」

山口先生「そうですね。探してみれば、他にもたくさん見つかるはずです。時には、[G]外国との関係を制限したこともありましたが、歴史をふりかえってみると、日本の社会がどれほど外国の影響を受けってきたかが分かるはずです。」

附属さん「ありがとうございます。家に帰ってから、これまでに勉強したことの中で、[H]外国と関わりのあったものをノートに整理してみます。」

山口先生「それはいいですね。今度、整理したノートを見せてくださいね。」

- (1) 会話文中の下線部[E]について、①・②に答えなさい。

- ① 聖武天皇が国ごとに建てるように命令した寺を何  
というか答えなさい。

国分寺

(国分尼寺も可)

- ② 聖武天皇が大仏をつくるように命令した理由を説明しなさい。

全国各地で災害や反乱がおきたり、伝染病が流行したりして、社会全体の不安が高まっていたため、仏教の力でしめようとした。

- (2) 会話文中の下線部[F]について、このようないくつかを何  
というか答えなさい。

渡来人

- (3) 会話文中の下線部[G]について、江戸時代のはじめは外国との貿易がさかんでしたが、徐々に幕府は貿易を制限していき、日本は「鎖国」と呼ばれる状態になりました。江戸幕府が外国との交流を制限した理由を、右の資料にふれて、説明しなさい。



キリスト教の信者が幕府の命令に従わず、島原・天草一揆のような反乱を起こす可能性があったため。

- (4) 会話文中の下線部[H]にあるように、附属さんは家に帰ってから、日本と外国の関わりについて、代表的なものを次の表にまとめてみました。次の表を見て、①～③に答えなさい。

①	モンゴル帝国のフビライ・ハンは日本を従えようと使者を何度も送ってきましたが、人物[I]はその要求を退けました。
2	人物[J]はイギリスを相手に交渉を行い、条約の一部を改正し、領事裁判権をなくすことに成功しました。
3	聖徳太子は、進んだ制度や文化、学問を取り入れるため、人物[K]を使わせて隋(中国)に送りました。
4	アメリカ合衆国の使者であるペリーが来航し、翌年には日米和親条約を結びました。

- ① 表中の[I]～[K]にあたる人物を次のア～カの中から選び、記号で答えなさい。

ア 小村寿太郎 イ 北条時宗 ウ 小野妹子

エ 北条政子 オ 陸奥宗光 カ 鑑真 [I] [J] [K] [ウ]

- ② 表の1～4のできごとの中で、その後すぐに相手国との関係が悪化して、戦いに発展したものを見出し、数字で答えなさい。

1

- ③ 表の1～4のできごとを時代の古い順に並べかえて、答えなさい。

3 → 1 → 4 → 2